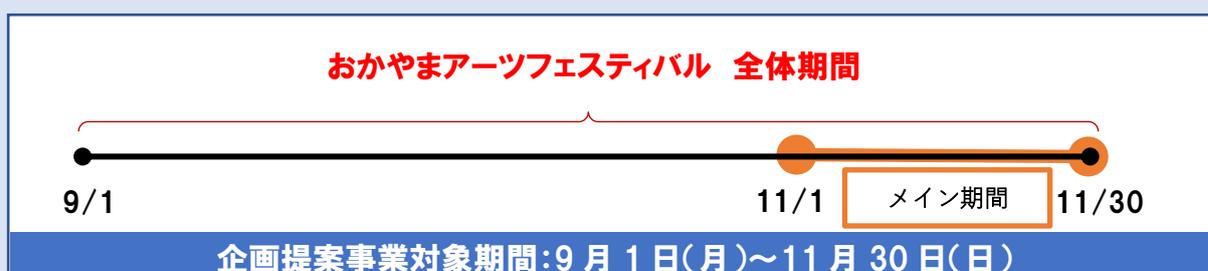


# おかやまアーツフェスティバル 2025 企画提案事業募集要項

## 1. おかやまアーツフェスティバル 2025 企画提案事業について

「おかやまアーツフェスティバル」は、音楽、美術、舞台芸術など、多岐にわたる文化芸術を創り、発信していくイベントとして、岡山市、公益財団法人岡山文化芸術創造、おかやまアーツフェスティバル実行委員会が主催となって取り組むフェスティバルです。この「おかやまアーツフェスティバル」に「企画提案事業」として参加し、一緒にフェスティバルを盛り上げ、協働により市内の文化芸術の振興を推進する事業を募集します。☆「おかやまアーツフェスティバル事業概要／企画提案事業対象期間」は以下の通りです。

- 【事業名】 おかやまアーツフェスティバル 2025
- 【開催期間】 2025年9月1日（月）～11月30日（日）  
※特に11月1日（土）～11月30日（日）については、メイン期間として、多くの主催事業を実施予定です。
- 【主催】 岡山市／公益財団法人岡山文化芸術創造／おかやまアーツフェスティバル実行委員会
- 【会場】 岡山市内の文化施設、街角、公園、歴史資源などの地域資源
- 【企画提案事業対象期間】 9月1日（月）～11月30日（日）
- 【企画提案事業対象事業】 音楽催事、展示催事、舞台催事等 文化芸術に関する事業



**【企画提案事業 応募期間】 2月10日（月）～4月7日（月）※17時必着**

## 2. 内定後のサポート内容について

実行委員会による審査の上、選出された事業へ助成金額を内定提示し、次のようなサポートを致します。

### (1) 助成金の交付

・事業実施終了1か月以内に、報告書類を提出。実際の収入及び要した経費に基づき、精査後、助成金額を確定し、交付いたします。収支決算や事業内容に大きな変更や修正が生じている場合、当初内定した金額からの減額、または不交付 となる場合があります。

※金額の上限については「3.募集事業についての概要」参照。

※対象経費は「別表」を参照。

※事業が赤字になった場合の補填等はいりません。

※収支決算書の対象経費合計が助成金内定額を下回った場合は、助成金額を収支決算書の対象経費合計額に減額します。その場合の損害については、主催者が責任を負うこと。

※助成事業（助成金の交付を受けて行う事業）の結果により収益（収入から経費を引いた額）が生じた場合には、助成金内定額から収益の一部または全部に相当する額を減額します。

### (2) 広報協力

- ・おかやまアーツフェスティバル 2025 公式ホームページ掲載
- ・おかやまアーツフェスティバル 2025 総合パンフレット掲載 等

### (3) 共催名義の使用

「岡山市/(公財)岡山文化芸術創造/おかやまアーツフェスティバル実行委員会」が共催となります。

### 3. 募集事業についての概要

以下 (A) (B) の二部門に分けて、事業を募集します。

ただし、同じ企画での (A) (B) の重複申請は認めません。

部門名称	A：魅力あるまちづくり事業	B：文化芸術活動支援事業
1.対象事業※1	文化芸術の魅力を活用したまちづくり推進事業 ◆事業例◆ 「複数の市内在住アーティストによる屋外公演」 「プロと学生の共演企画」 「ダンスと音楽のコラボレーションイベント」等 ◆対象事業の基本的な考え方◆ ・複数の文化団体・アーティストによる複数プログラムから構成される事業 ・地域住民や学校、人的資源との協働実施事業 ・地域資源を活用した、岡山の魅力発信に寄与する事業 ※単なる買い公演は不可	市民や文化団体等の自主的な文化芸術活動支援事業 ◆事業例◆ 「地域伝統文化の普及に関するイベント」 「子育て世代も参加しやすい鑑賞事業」等 ◆対象事業の基本的な考え方◆ ・市民の文化芸術活動発表事業（定期発表会ではなく、周年・単年事業などで内容を拡大する場合に限る。） ・幅広い市民が対象となる鑑賞事業（単一プログラム） ・市民や地域の文化芸術活動を促進する事業 ・地域の文化芸術の継承に寄与する事業 ・挑戦的な創造的事業
2.事業目的	活力及び創造性にあふれ魅力ある地域社会の実現	生きがい及び安らぎのある心豊かな市民生活の実現
3.対象事業者	次ページの「4. 事業者の条件」を満たしている者	
4.上限額 助成率	・上限120万円（対象地域※2での事業は200万円） ・助成率10/10（※入場料徴収事業は2/3）以内	・上限60万円（対象地域※2での事業は100万円） ・助成率1/2以内
5.審査基準 (加点方式)	【共通】①魅力・オリジナリティ・集客目標値 ②助成効果（助成金投入部の明示） ③広報戦略と発信力 ④実行性（事業企画、実施計画、実施体制） ⑤事業の持続可能性・発展性 ⑥社会包摂の視点・異分野連携などの新文化創造への貢献	
	⑦アーティスト、文化団体、市民等の交流機能 ⑧地域住民、文化団体、学校等との協働性 ⑨地域資源の活用（場所等）	⑦子どもの育成・子育て世代の参加 ⑧伝統文化の継承・発展への貢献

(※1) ただし、次の事業は対象外です。

- ・営利や宣伝、募金寄付を目的としているもの
- ・政治的、または宗教的活動にかかわるもの
- ・教室やサークル等団体による単なる発表の場、また、団体による定期的・通例的な公演・作品展

(※2) 対象地域とは、以下に示す市内の小中学校区又は義務教育学校（山南学園）区を指します。

- 【北区】 足守、加茂、蛍明、五城、庄内、竹枝、建部、中山、平津、福渡、野谷、牧石、馬屋上、馬屋下、御津、御津南、桃丘、横井、鯉山  
 【東区】 浮田、雄神、開成、可知、芥子山、江西、古都、西大寺、西大寺南、山南学園、城東台、千種、角山、豊、平島、政田、御休  
 【南区】 甲浦、興除、小串、妹尾、曾根、第一藤田、第二藤田、第三藤田、灘崎(迫川含む)、七区、東疇、彦崎、箕島

#### 【注意事項】

- 同一事業者による応募は、各部門一提案までとします。
- 別称の事業者であっても、申請団体の役員や構成員、住所などの重複の程度によっては、実行委員会の判断により同一事業者とみなす場合があります。
- 審査により企画提案事業として内定された事業であっても、岡山芸術創造劇場ハレノワの使用料を減免できる場合の「市が主催する事業又は指定管理者が実施する事業のうち文化芸術の振興を目的とするものに使用するとき」は適用されません。会場によっては、岡山市が共催となることで減免対象となる場合があります。各自で使用会場へご確認の上、岡山市からの申請が必要な場合には、申請書の記入欄にチェックをください。
- 岡山市又は公益財団法人岡山文化芸術創造が実施する他の助成制度を利用する事業は応募できません。

◆対象となる事業についてご不明な場合は、事務局までお問合せください。

## 4. 事業者の条件

### 「A：魅力あるまちづくり事業」「B：文化芸術活動支援事業」共通の事業者条件

※次の(1)～(5)すべての条件を満たすこと(個人での応募は不可)

- (1) 岡山市内に本社、支社、事務所等の事業活動の拠点を有する団体で、次の①～④のいずれかに該当すること。
  - ① 一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人  
※ ただし、地方公共団体が基本金その他これに準ずる資金を出資している法人を除く。
  - ② 特定非営利活動法人(NPO法人)等
  - ③ 法人格を有しないが、応募時点で次の要件をすべて満たしている団体
    - ア 定款に類する規約等を有すること。
    - イ 団体の意思を決定し、執行する組織が確立されていること。
  - ④ 複数の団体で構成される実行委員会等で次の要件をすべて満たしている団体
    - ア 応募時点で実行委員会等が設立されていること。
    - イ 構成団体の中から財政負担及び運営を中心になって担う中核団体を定め、当該中核団体が上記①～③のいずれかに該当すること。
- (2) 団体として自ら経理し、責任を持った企画・制作・運営ができること。
- (3) 人または団体等の役員、または運営に事実上参加している者に、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団の関係者又はその関係者と密接な関係を有する者がいないこと。
- (4) 事業の主たる内容を一括して外部に委託する事業者ではないこと。
- (5) 事業実施までに、主催団体名の金融機関口座の開設がされていること。

### 「A：魅力あるまちづくり事業」のみの事業者条件

- (1) おかやま国際音楽祭のにぎわい創出事業、提携事業、岡山市芸術祭の企画提案事業等で主催した実績がある、又はこれに準ずる事業規模の実績を持つ団体(又は、個人・構成団体が属している)であること。
- (2) 上記「A：魅力あるまちづくり事業」「B：文化芸術活動支援事業」共通の事業者条件(1)に加えて、会社法に基づく株式会社等の営利法人も応募することができる。

### 「B：文化芸術活動支援事業」のみの事業者条件

- (1) 会社法に基づく株式会社等の営利を目的とする法人等は応募することができない。

## 5. 提出申請書類 ※様式指定のないものは様式自由ですが、A4で統一してください

【(A)、(B) 共通】

- ①申請書(様式1)
- ②収支予算書(様式2)
- ③事業者の概要(様式3)
- ④事業企画書
- ⑤団体規約、役員名簿、組織構成図、定款など主催組織概要がわかる資料
- ⑥過去実施した催事、団体の活動状況等がわかる資料(チラシ、パンフレット、写真など) ※任意提出

## 6. 注意事項

- (1) 助成金交付の内定後、実施事業の広報のため制作されるもの（チラシ、ホームページ、看板等）については、次の内容を必ず記載すること。
  - ①指定するおかやまアーツフェスティバルのロゴマーク・ロゴタイプ等
  - ②共催 岡山市／（公財）岡山文化芸術創造／おかやまアーツフェスティバル実行委員会
- (2) 実施事業で、指定する項目に関する来場者アンケートの配布・回収、集計、報告を行うこと。
- (3) 本フェスティバルの広報宣伝物を配布・掲示すること。また、事業主催者がホームページを作成する際は必ず本フェスティバルのホームページのリンクを掲載すること。
- (4) 事業実施時は必ず「おかやまアーツフェスティバル 2025」の事業であることをアナウンスし、アーツフェスティバルのPR も行うこと。
- (5) 事業内容に変更が生じた場合、直ちに事務局へ報告し、指示に従うこと。
- (6) 事業の実施状況、運営状況、事業内容について事務局が確認に伺う場合がありますので、入場等のご配慮・ご協力をお願いします。
- (7) 事業実施終了後1か月以内に「事業報告書（事業内定後提示予定）」を提出すること。※期限厳守。  
期限内に提出ができない場合は、必ず事務局までご連絡の上、指示を仰いでください。
- (8) 事業報告書提出後、開催予定の「事業報告会」に必ず出席し、報告を行うこと。
- (9) 助成金を団体及びその構成員の私的な利益・資本形成に充当することはできません。審査の結果が一定基準に達しない事業者は、予算の範囲内であっても選定されません。
- (10) 当事業は令和7年度岡山市予算が議決された場合に実施します。

上記項目を正当な理由なく遵守されなかった場合、助成金額が減額、交付の取り消し、または次年度以降の参加をお断りする場合があります。

## 7. 報告について

実績報告書は、助成事業内定時にお送りする資料にある2025年度版の様式で提出してください。

### ◆事業の実績報告に必要な書類

1. 実績報告書（様式6）
2. 収支決算書（様式7）
3. 経費の支払いの証ひょう書類の写し

経費の支払いの証ひょう書類として認められるのは、以下の（1）領収書、（2）請求書及び口座振り込みの事実が分かる書類のいずれかです。

#### （1）領収書

※領収書は「宛名」「領収者名」「但し書き」「領収日付」が記載されたものであること。

また、領収者が個人（個人事業主）の場合、「押印または領収者の直筆の署名」があるもの。

※領収書は、収入印紙の貼付、源泉徴収など、税法に則り正しく処理されたものであること。

※領収書等は書類番号を付番し、収支決算書と照合可能にしておくこと。

#### （2）請求書及び口座振り込みの事実が分かる書類の写し

※請求書に対象経費の内容の記載があること。

※請求書の請求者、振込先の口座番号及び振込金額が、振込明細書又はネットバンキングの振込の事実を確認できるページから確認できること。

※振込手数料が先方負担の場合は、請求金額から振込手数料を差し引いた額が対象経費となります。

#### 4. 100万円以上の一括発注物の場合、その仕様書等発注内容の内訳内容が記載された資料（見積書、請求書など）

※必要に応じて契約書等の写しも提出を求める場合があります。

#### 5. 100万円以上の一括発注物がある場合、契約先事業者との契約関係、住所、契約金額、および業務の範囲を記述した実施体制資料（※参考1）

- 6. アンケートの集計結果（集計済み結果をまとめたもの）
- 7. 事業の成果物（パンフレット、チラシ、ポスター、DVD等）
- 8. 開催時の写真データ（メール添付）

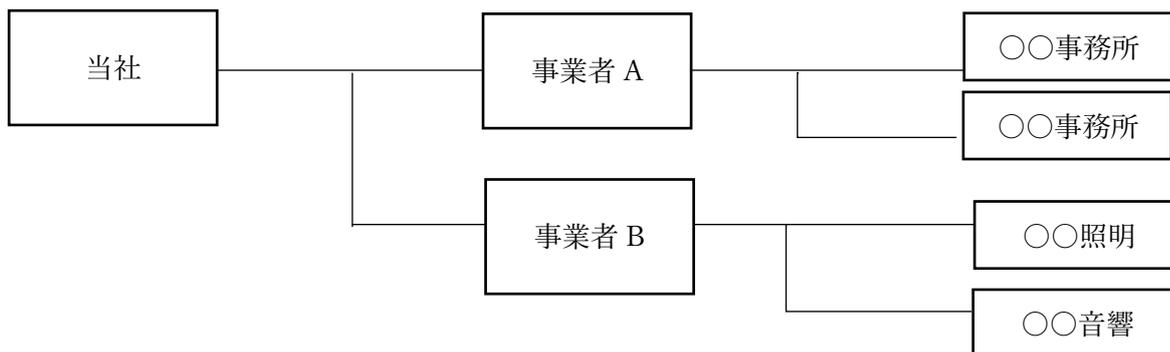
（※参考1）実施体制資料の例

様式は問いませんが、下記のように整理表で提示していただき、実施体制図も併せて提示してください。

●実施体制（税込み 100 万以上の一括委託）

事業者名	当社との関係	住所	委託金額 (見込み)	業務の範囲 (できるだけ具体的に)
事業者 A	委託先	岡山市〇〇区・・・	1,500,000	出演アーティスト契約 アルバイト管理
	→（委託理由） 出演アーティストの所属事務所と過去契約をされており、直接の契約よりも価格や内容交渉や契約手順が円滑に行えるため			
事業者 B	外注先	岡山市〇〇区・・・	1,800,000	会場施工、装飾
	→（委託理由） ステージの設営、照明制作、音響制作など複数に渡る実務の部分を B 社に発注し契約料・事務量を削減するため※ただし、ディレクションや統括管理は当社が行う			

●実施体制図



事業者 A／担当者〇〇、〇〇、〇〇

事業者 B／担当者〇〇、〇〇、〇〇

※複数の別助成事業主催者の所属員との重複が多くみられる場合、詳細の実態を調査する場合があります。

## 8. 応募方法、応募先

### (1) 応募方法

提出書類一式を下記 QR の公式ホームページよりダウンロードし、募集要項を確認の上、必要事項を記入し、持参、又は郵送にてご提出ください。（FAX 不可）



◀財団ホームページ内・企画提案事業についてのご案内はこちら

応募締め切り：4月7日（月）17時まで

### (2) 応募先、お問い合わせ先

<p>おかやまアーツフェスティバル実行委員会事務局 「企画提案事業」担当 宛</p> <p>〒700-0822 岡山市北区表町 1-5-1 岡山シンフォニービル 3 階</p> <p>公益財団法人 岡山文化芸術創造 岡山シンフォニーホール内</p> <p>Mail : <a href="mailto:oka-artsfes@ocac.jp">oka-artsfes@ocac.jp</a> Tel : 086-224-1950</p> <p>※第 2・第 4 火曜日は休館日につき対応不可 対応時間：10 時～17 時</p>		<p>財団 HP▶</p>
--	--	---------------

# 手続きの流れ

